

# ISDA® JAPAN MONTHLY UPDATE

2007年10月

## コミッティ活動

### **Equity Derivatives:** 担当森田([tmorita@isda.org](mailto:tmorita@isda.org))

Index/Share Dividend Swaps ワーキンググループ向けに回覧された日本版 Index/Share Dividend Swaps Master Confirmation の第一稿について話し合うため、10月12日に電話会議が開催された。

### **Operations:** 担当森田([tmorita@isda.org](mailto:tmorita@isda.org))

10月24日、Japan Operations Committee のミーティングが開催され、CDS の Physical Settlement Matrix の更新等 ISDA の欧米におけるオペレーション活動、FpML の進行状況、電子コンファメーションのアジアにおける普及状況等についての報告が行われた。また、金融商品取引法における電子コンファメーションの問題点についても報告された。

### **Regulatory:** 担当森田([tmorita@isda.org](mailto:tmorita@isda.org))

金融商品取引法の政省令について、同法を導入する上で問題点となっている論点についてヒアリングを行うため、10月23日、金融庁との会合が行われた。ISDA の懸念事項として、CSA に基づいて差し入れられた担保の分別管理義務があるが、同法の業布令では、店頭デリバティブに対して差し入れられた担保については、義務の対象外である一方、プロではない顧客から差し入れられた店頭金融先物取引(通貨オプション、NDF、NDO)については、分別管理の対象とされていることとなっており、不整合が生じている。当該会合の議事録は最終版となり次第 ISDA Regulatory Committee メンバーに回覧される予定。

10月24日、金融庁及び日本銀行と ISDA とのミーティングが行われた。当該ミーティングの目的は、昨今の欧米及び日本の金融情勢について、及び、ストラクチャード商品に関する原則の作成等、ISDA がグローバル及び国内で行っている活動についての意見交換等。

10月31日、ISDA メンバーと欧州議会の Economic and Monetary Affairs Committee の代表団(Ms. Pervenche Berès 他)との会合が行われた。

### **Weather, Commodity & Developing Products:** 担当森田([tmorita@isda.org](mailto:tmorita@isda.org))

10月19日、不動産デリバティブに関するミーティングが行われた。その結果、ISDAとして本邦の不動産デリバティブ取引発展に向けた市場整備、ドキュメンテーション整備等について話し合うためのワーキンググループを組成することが決定した。

### **Credit Derivatives:** 担当森田([tmorita@isda.org](mailto:tmorita@isda.org))

Credit Derivatives Committee/Market Practice Subcommittee の共同議長の館田氏(三菱UFJ証券)及び真壁氏(JPモルガン証券)が退任することとなり、新たに、岩井氏(三菱UFJ証券)及び鶴飼氏(JPモルガン証券)の両氏が同コミッティの共同議長に選任された。

## コンファレンス

10月25日、ISDA Regional Member Conference がフォーシーズンズホテル椿山荘東京にて開催された。基調講演では、日本銀行金融機構局長の中曾宏氏より、内外のデリバティブ市場の拡大、米国サブプライム住宅ローン問題に端を発した欧米金融市場の調整と各国中央銀行の対応等について紹介された。

## コミッティ並びに作業部会会合/コンファレンスの予定

**Japan Property Derivatives Working Group**  
(日本語による会合)

tbc

**UNDERSTANDING THE ISDA MASTER AGREEMENTS CONFERENCE**  
ANA インターコンチネンタルホテル東京

November 27